



山陽建設工業株式会社（防府市・総合建設業）

“挑戦”と“ものづくり”でまちの未来築く

私たちは、笑顔があふれる“まちづくり”を原点に、土木と建築の二本柱で、民間工事・公共工事を幅広く手がけています。多くの工事で優良工事表彰を受賞し、発注者様から高い評価をいただいていることが当社の強みです。地域とともに60年、“地域に根差した建設会社”として、これからも社会に貢献してまいります。

主な取組内容

★ 女性の活躍・ユニークな福利厚生

・ 新たな職域「建設ディレクター」を創設

建設ディレクターは、書類業務などを現場技術者に代わって引き受け、“バックオフィスから現場を支える”役割を担います。従来、現場技術者の働き方では長時間労働が課題となっていましたが、建設ディレクターの導入により、労働時間の削減につながりました。現在3名の女性が、建設ディレクターとして、現場を支える新たな力となり活躍しています。

・ 電子マネーによるランチ代の補助

令和6年4月より、「チケットレストラン」を導入しました。電子マネーへのチャージ額の半分を会社が負担することで、社員はランチ代を実質半額で利用できます。各現場事務所で働く社員が、周辺のお店で自由に食事を選べるほか、職人さんへの差し入れにも活用でき、現場でのコミュニケーション促進にもつながります。利用率は96.2%と高く、社員の満足度も非常に高い制度です。

・ 奨学金返還を会社がサポート

令和7年3月に「奨学金代理返還制度」を導入しました。社員が在籍している限り、会社が無期限で奨学金を代理で返還します。返還金額に上限はなく、若手社員の経済的不安を軽減する制度です。



＜従業員の声①＞

入社後、建設ディレクター育成講座を受講し、建設ディレクターになりました。現在は、現場技術者以外でもできる書類業務を任せてもらっています。業務を通じて感謝されることが、大きなやりがいにつながっています。



＜従業員の声②＞

コンビニや飲食チェーン店で利用できるので、勤務場所を問わず、好きなお店で自由に食事を選ぶことができます。食費が高い今、実質半額でランチができるので、経済的負担の軽減につながり助かっています。



働きやすさを支える多様な制度

・時差出勤制度の導入

育児などの事情により、通常の勤務時間で働くことが難しい社員には、始業・終業時間の繰下げ・繰上げによる調整が可能です。現在の利用者は1名ですが、今後は育児だけでなく、介護を担う社員も増える見込みです。仕事と家庭を両立できるよう、柔軟な働き方を支える環境整備に努めています。

・健康で長く働き続けられる職場へ

定期健康診断は業務時間内に受診できるよう時間を確保しています。特定保健指導は現場事務所やリモートでも受診ができる環境を整えています。また、定年を65歳とし、最長70歳までの再雇用制度を導入しており、現在5名の社員が継続勤務中です。社員の健康維持と長期的なキャリア継続を支える職場づくりを進めています。

・その他の制度

人手不足が課題となっている建設業において、入職促進や定着、従業員満足度の向上を図るため、当社では以下の福利厚生制度なども備えています。

- ・完全週休2日制
- ・資格取得支援（取得お祝い金あり）
- ・住宅手当
- ・家族手当
- ・総合福利厚生サービス（ベネフィット・ステーション）
- ・NETFLIX無料
- ・提携先スポーツジム利用無料・・・etc

人々の暮らしを支えるやりがいある建設業が、より多くの若者の就職先となるよう、働きやすい職場づくりに努めてまいります。



企業概要

代表者	代表取締役社長 塩田 唯
住所	防府市新田532-1
TEL	0835-23-2441
URL	https://www.sanyokk.co.jp/
従業員数	57人

